

VR・AR活用全国セミナー

VR・ARに関わる市場動向や活用事例の紹介、
VR・AR等の体験会を行います

12月13日
大阪開催

経済産業省、特定非営利活動法人映像産業振興機構は、VR・ARコンテンツの活用や産業間での新規マッチングを促進することを目的として、「VR・AR活用全国セミナー」を開催します。

本セミナーでは、VR・ARに関わる市場動向や最新の活用事例の紹介、VR・AR等の体験会を行い、コンテンツ制作企業だけでなく、できるだけ多くの産業の方々に向けて、VR・AR等の先進技術を通じた事業課題を解決するきっかけをご提案します。

VR・AR技術を身近に体験いただける絶好の機会ですので、ご関心のある皆様はぜひご参加ください。

【開催概要】

日時：平成30年12月13日（木）
13時30分～17時00分
(13時受付開始)

場所：大阪合同庁舎 1号館
第1別館 2階 大会議室
(大阪市中央区大手前1-5-44)

主催：経済産業省、映像産業振興機構

定員：100名（参加無料）



【プログラム】（詳細は裏面参照）

- 各省庁の支援事業の紹介
- VR・AR等コンテンツ制作ガイドラインの紹介
- 地域における先進コンテンツ技術活用事例の紹介
- VR・AR等の先進事例の紹介と体験会



【お申し込み方法・お問い合わせ先】

- セミナー事務局のホームページよりお申し込みください。
(以下のURLまたは右のQRコードをご参照ください。)
URL：<https://vr-ar-seminar.jp/181213osaka/>



- お問い合わせ先：特定非営利活動法人映像産業振興機構 第5事業部
(TEL 03-3543-7531 E-mail susumu.sakakibara@vipo.or.jp)

セミナープログラム

➤ 先進コンテンツを活用した多産業展開について

- (1) 「文化財多言語解説整備事業」 (文化庁)
- (2) 「最先端観光コンテンツインキュベーター事業」 (観光庁)
- (3) 「平成31年度概算要求」 各省庁分析について
- (4) 東京大学バーチャルリアリティ教育研究センター紹介

➤ VR・AR等コンテンツ制作ガイドラインの紹介

- (1) 「VR等のコンテンツ制作技術活用ガイドライン2018」、
「How to make VR content」
- (2) 「文化財の観光活用に向けたVR等の制作・運用ガイドライン」
- (3) 海外先進コンテンツの事業動向について

➤ 地域における先進コンテンツ技術活用事例紹介

- (1) 「VRシミュレータ・MRドローン～VR・MR技術の産業展開の可能性」
説明者：株式会社ズームス 代表取締役 保田 充彦氏
- (2) 「超高解像度360度全球ドローンを使ったVR・プラネタリウム展開」
説明者：株式会社五藤光学研究所 カスタマーサポートカンパニー長 田中 正明氏
- (3) 「VRを活用する文化財の観光資源化と取り組み紹介」
説明者：凸版印刷株式会社 情報コミュニケーション事業本部
トッパンアイデアセンター 奥平 正幸氏

➤ 「先進コンテンツ技術による地域活性化促進事業」事業紹介

- (1) 株式会社IMAGICA Lab. (地球がむき出しの島 三宅島)
- (2) 株式会社NHKエンタープライズ (超広角レンズを使用した歌舞伎)
- (3) 株式会社ハコスコ (3次元計測+実写による文化遺産)
- (4) その他の先進事例 (参考にしていただける技術の一例) 等の紹介

➤ 質疑応答

➤ VR・AR等の先進事例の紹介と体験会

- (1) 観光・文化財×VR
- (2) 歴史再現・文化財×VR
- (3) 建築・製造業×VR/MR 等
- (4) 会議×VR、トレーニング×VR